

まずだファミリー・サポート・センター **随時会員募集中!**

ファミリーサポートシステムは、子育ての手助けをして欲しい方（おねがい会員）とお手伝いをしたい方（まかせて会員）の間で行われる、有料の相互援助活動です。

[対象] 0歳～小学6年生

[援助活動の内容]

- ・保育時間外（学童保育含む）の預かり
- ・保護者の外出（家族の通院など）の際の預かり
- ・保育施設等への送迎 など

ファミリーサポート
システム



ファミリー・サポート・センター
(活動の仲介)



子育ての手助けを
して欲しい方

援助の申込み

顔合わせ
援助の提供
報酬の授受

援助活動依頼



子育てのお手伝いを
したい方

おねがい会員（依頼会員）

どっちも会員（両方会員）

まかせて会員（提供会員）

事前に会員登録が必要ですが、登録（おねがい会員・まかせて会員いずれも）はいつでもできます。ファミリーサポートシステムについての問い合わせだけでもかまいません。ご連絡をお待ちしています!!

※預かる前に、その子どもの様子を知ってもらうために、おねがい会員親子との顔合わせがありますのでご安心ください。

【問い合わせ先】

まずだファミリー・サポート・センター（市立子育て支援センター内）
〒698-0023 常盤町11番1号 ☎23-0030（月曜日・祝日は休所）

料金

- ※1人につき30分の基準額
- ・平日昼間（7:00～19:00）…300円
- ・上記以外の時間帯、土日祝日…400円
- ・病後児（回復期）の預かり…400円
- ※ひとり親家庭等への支援制度があります。

第10号

益田の日本遺産かわら版



中世を旅する物語
益田
日本遺産
MASUDA

県立広島大学・益田翔陽高校と協働！より忠実に「中世の食」を再現！

市民有志でつくる「益田『中世の食』再現プロジェクト」では、益田氏が毛利元就をもてなした祝宴に関する古文書「益田家文書」の中の「祝い膳」の記述をもとに、料理の再現や商品化、イベント開催などに取組んでいます。

令和5年度は、県立広島大学と連携して最新の研究成果を踏まえた益田「中世の食」のリニューアルに取組みました。昨年12月には、プロジェクトに協力する益田翔陽高校総合学科の2年生6名と県立広島大学を訪れ、同大大学院博士課程の渡壁奈央さんの指導のもと、実際に料理を再現しました。



リニューアルした益田「中世の食」再現レプリカの披露会が開催されました！

再現された料理をもとに制作された樹脂製のレプリカの披露会が、3月9日(土)に市立歴史文化交流館「れきしーな」で開催され、料理の再現に携わった県立広島大学大学院の渡壁さんが料理について解説しました。

食の内容、盛り付け、食の量など新たに判明した情報が満載の再現レプリカを見た参加者は、料理の内容について渡壁さんに質問したり、中世の情景や毛利元就の心情に思いを馳せたりしていました。



※再現レプリカは、11月に益田市で開催される「第31回全国山城サミット益田大会」でも披露される予定です。

益田市日本遺産
ポータルサイト



構成文化財を楽しく
巡るWEBアプリ



【問い合わせ先】

益田の歴史文化を活かした観光拠点づくり実行委員会
文責：市日本遺産推進室 ☎31-0081